

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

西淡路小学校	学校	児童数	68
--------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.50	17.78	31.06	34.44	46.52	9.47	147.41	20.50	50.83
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.58	17.48	35.27	31.85	35.13	9.89	138.52	10.61	49.91
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

体力合計点は、男子が全国平均を2.19ポイント、女子が全国平均を4.06ポイント下回った。種目別に見ると、「握力」は、男子・女子ともに全国平均を上回った。

児童質問紙の「運動やスポーツをすることは好きですか。」に、「好き」「やや好き」と答えた児童の割合の合計は、男子が100%、女子が97%であった。これは全国平均を大きく上回っている。

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子は全国平均9.8%に対して学校平均9.4%に留まったが、女子が全国平均17.3%に対して学校平均19.3%と、全国平均に比べて多い傾向がある。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

学期に2回以上、運動する良さを実感させることをねらった運動朝会を全校で行い、体を動かす機会を持つことができた。さらに、運動能力・跳躍力向上をねらった「なわとび週間」や、体力・持久力向上をねらった「かけ足週間」を全校で2週間ずつ設定したことで、寒い時期にも体を動かし、休み時間になわとびやかけ足をする児童の姿が多く見られた。それぞれのがんばりカードを作成したり、運動委員会による啓発動画を活用したりしたことも児童の意欲を高める一因となった。その結果、「運動やスポーツをすることは好きですか。」の質問に対して、肯定的に回答する児童の割合は、男子が100%、女子が97%と、前年度を大きく上回った。

しかし、体力合計点は男女ともに全国平均を下回り、項目ごとに見ても全国平均と比べて低い結果がほとんどである。次年度は、各学年における体育での実施単元を系統立てて整理し、児童の運動能力を向上させられるような仕組みを整えていきたい。

